

大河原ロータリー

クラブ会報

例会日：毎週木曜日 12時30分

例会場：和洋亭 ぶざん

柴田郡大河原町字新南25-18
TEL 0224-51-1113

会長：村上 則夫

副会長：樽見 正仁

幹事：佐藤 能文

副幹事：丸山 勝利

広報・ICO

委員長：津田 政行

副委員長：岩間 範男

委員：岡崎 隆・佐藤克美・高橋大志



2017～2018年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリー：
変化をもたらす

ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

2017-18年度 RI会長 イアン H.S. ライズリー

国際ロータリー第2520地区

2017-2018年度ガバナー 藤崎三郎助

事務所：〒989-1224 大河原町金ヶ瀬字町17 TEL0224-51-1400 FAX0224-51-1188 info@rotary-ogawara.com

2018年2月22日(木)第2451回例会



米山奨学生のグエン・ティ・イエンさんに
奨学金をお渡ししました。



桜井淳一会員へ米山功労者として
授賞されました。おめでとうございます。

会長 あいさつ

会長 村上 則夫



皆さんこんにちは、今日も例会にご出席頂きまして誠に有難うございます。2月も末になってまいりましたが、まだまだ朝晩は寒い日が続いております、今朝は確か氷点下8度位だったと思いますが、インフルエンザはかなり小康状態になってきましたが、まだまだインフルエンザに掛かる人がおりますので体調管理をして頂きたいと思います。先週もお話ししましたが、やはり冬季オリンピックです、私ファンの小平奈緒さんが見事500mで金メダルを取りました、大変嬉しい事でございます、あの体でよく金メダルという事で本当に嬉しい限りでございます、あと高木姉妹のパシュート3人での競技、先ほど車で聞いていたらあの3人は300日間一緒に生活をしているようです、やはりそのくらいのチームワークが無いとあのような活躍は出来ないという事で、昨日の試合を見ていました

がコーナーを回ると3人一体になって滑っている事です、妹の方は1回出ているのですけれども、その後落選して腐ったところもあったのですけれども、今回この様に姉妹で出て見事金メダルという事で、妹は金銀銅と3つメダルを取っている事です、今回のスピードスケートの活躍は本当に凄い、あとは何と云っても羽生結弦君ですね、怪我をしてからメディア報道をシャットアウトして誰も今の状況が分からないようにして金メダ

ルを取るという事は、あの人の精神力というかあの人は人間じゃないというか超人じゃないのかなと思うぐらいの精神力ですか、頭が下がる思いでまたあの方が仙台市出身で同郷という事ですが誇らしく思っております。それで皆さんオリンピックに出る位の選手がオリンピックを楽しみますと言うのですね、オリンピックを楽しみたい、私たちが楽しむとは感覚が違って、あのぐらい極めて練習もしようが無くてあのぐらいうったんだから、楽しむ位の気持ちでやらないとそのぐらの実力を発揮できない事だと思うのですよね、それは凄いなと思いました、やはりインタビュー等で見ると本当にドラマとか映画の涙と違って本当の生の涙と言いますか感激を一緒にしております、あとは先週の土曜日えずこホールの平土間で寄席を見て来ました、30分45分ですかね、あの喋る記憶力は凄いなと最後はちゃんと落ちをつけて素晴らしいなと思いました、今年はえずこ館長の水戸さんがこの例会に来て頂いて年間の会員になりましたが、本当に年間を通していろんなものが見れるなと思いました、是非皆さんも年間会員になって頂いて年間何公演かあってそれが優先的に席が取れたりするので是非地元でその様な公演があるので、あとフォルテの映画館も再開するような話にもなっておりますので、是非地元をご利用頂きたいというふうに思っております。まさに明日ロータリーの創立記念日23日がロータリー創立した日という事になります、会長の言葉も今月号の友に載っておりますのでどうぞ皆さん113年目という事になりますので、そちらの方も是非ロータリーが明日始まったという事でご理解頂ければと思います。以上でございます。ありがとうございました。

幹 事 報 告

幹 事 佐 藤 能 文



皆さんこんにちは、改めまして今週も出席頂きましてありがとうございます。特にご報告する事は無いのですが、時間を頂きましたので3月のプログラムのお話をさせていただきます。

3月1日、「2年間を振り返って」という事で、米山奨学生のグエン・ティ・イエンさんにスピーチ頂きます。

3月8日、「プロ画家とアマチュア画家について」と題して、画家の岩澤誠一様にスピーチ頂きます。

3月15日、設立50周年記念式典の準備協議会より例会の時間ですけれども進めて参ります。

3月22日、直前ですが50周年の全員協議会という事で一致団結して3月24日の設立記念式典に臨みたいと思っております。

3月24日の記念式典そしてまた公演が終わった後の大懇親会、こちらの出欠関係をFAXしますので宜しくお願い致します。

そして最後になりますが3月25日櫻井前会長の方で色々と段取りをして頂いておりますが、摂津ロータリークラブとの親睦ゴルフ大会が開催されます、表蔵王ゴルフ場の南コースキャディー付きで朝8時40分スタートという事でセッティングしてありますので、こちらも大懇親会並びにロータリーのゴルフ大会の出欠のご案内を申し上げますので是非とも参加宜しくお願い致します。

3月24日は大懇親会&グエン・ティ・イエンさんのお別れパーティーを同時に進行したいと思っております、それによって態々ベトナムからお父さんお母さんが見えになるという事を聞いておりますので重ねて本当に素晴らしい催しにしたいと思っておりますので宜しくお願いしたいと思います。以上でございます。

各 委 員 会 の 報 告

米山BOXの報告 藤江裕佳里 委員長

武藤茂会員 少しずつ積立ます。

森 徹 会 員 少しずつ積立ます。

先日白鳥委員長さんが来て下さった時にお話がありました様に、やはり積み立てが地区の中である程度無いと留学生をそのクラブに送ってくれないという事、その実績の積み重ねで受け入れる事になりますのでこれからも協力よろしくお願い致します。

スマイル BOX の報告 森 徹 副委員長

高橋尚敏会員 2月20日誕生祝いのケーキありがとうございます。

あまりにも寒いので、暖かい所に10日程行って来ました。

吉田茂会員 久々のスピーチをさせて頂きます、宜しくお願いします。

山家正信会員 今月3回休みまして、皆様しばらくです。

岡崎隆会員・吉田茂会員スピーチ楽しみにしています。

岡崎隆会員 本日スピーチです、期待しないでください。

立石博政会員 会員スピーチご苦労様です。

八島幸夫会員 欠席続きました、会員スピーチ、岡崎隆会員・吉田茂会員ご苦労様です。

佐藤能文会員 岡崎隆会員・吉田茂会員スピーチ宜しくお願いします。

武藤茂会員 欠席が続きました、以後気をつけます。

森 徹 会 員 岡崎隆会員・吉田茂会員スピーチ有難うございます、楽しみです。

出席の報告 藤江裕佳里 副委員長

櫻井俊寛委員長不在の為、代わりに発表いたします。本日20名で55.56パーセントです。

会員スピーチ「貴方にとってロータリーとは」 吉 田 茂 会 員



皆さんこんにちは、この高い席からスピーチするのは2年半ぶりかと思いますが、会長時代から早3年が終わろうとしておりますが、やはり毎週毎週しておりますと肝が据わりまして落ち着くのですけれども、今日は大分緊張しておりますのでご容赦願います。今日のテーマは「貴方にとってロータリーとは」という事で私にとってのロータリーという事で幹事時代そして会長時代の話をさせて頂きたいと思います。2005年6月に37代の原田会長の時に原田会員の誘いで入会させて頂きました。当時54歳の年でした。入会したきっかけは知り合いのお客様がロータリアンでしたので、ある程度スムーズに溶け込むことが出来ました。ただ、歳の離れた方が大方でしたので若干萎縮したのを記憶しております。例会にはまずもって出席する事だけを心掛け、最初の頃新人の時は休まず出席したのを覚えております。ただ、会を重ねるうちにロータリー用語が沢山出てきますので何のことやら飲み込むまではしばらく時間がかかりました。これも出席回数を重ねて覚えておくことが大切と教え込まれました。

年齢で同級生の方は、樽見正仁会員です。一つ先輩の方は、立石博政会員、八島幸夫会員、武山雄二会員、そして藤江裕佳里会員です。さらに一つ後輩に甘糟仁会員、そして二つ下がお誘い頂いた原田真会員です。面識はそれほどなかったのですが、入会してからは年齢が近いせいもありましてリラックスできたのを覚えております。大河原RCの伝統として、はじめはSAAと親睦委員会を担当することが今なお引き継がれていると思います。このことは、ロータリーに溶け込むことに、一番マッチしていると思います。

今までいろいろ経験させていただいたことで思い出に残ることは2007年3月入会して2年目で何も分らない状態で大河原クラブが幹事で中央公民館に於いて開かれたインターシティーミーティングの司会進行を任せられ、非常に緊張したことを覚えております。大河原ロータリークラブは当時のIMの発表者は副幹事

と決まっておりましたので八島幸夫副幹事が担当した事も記憶しております。

2010年から2011年には42代八島幸夫会長の時に幹事を務めさせて頂き楽しい時間とそして残念な時間を体験しました。楽しい時間は、とにかく毎週毎週が充実していました。と申しますのは例会の準備で精一杯でしたので夢中で取り組んだと思います。親睦活動ではゴルフ大会が定着していましたが、その年にボーリング大会を開催した思い出がありました。ゴルフと同じにH. Cを取り込み楽しいひと時でした。

残念な事は2011年3月11日の東日本大震災に遭遇し、一時、ロータリー活動が停止し休会が続き再開まで2か月前後かかりました。津波で被害を被った阿武隈ゾーンの岩沼・名取・亘理クラブの会長あるいは幹事宅に八島幸夫会長とお見舞いに伺いました。大震災1か月前には、相馬の松川浦の夕鶴で創立記念の移動例会を開催したことをふと思い出しました。

その後、2014年7月から47代目の会長を務めさせて頂き樽見正仁幹事の力をお借りしどうにか1年間終わる事が出来ました。

会長始まってからは、年間行事がぎっしり組まれておりますので、それをこなすだけで1週間・1ヶ月があつという間に過ぎました。当時の親睦委員長の桜井淳一会員のお取り計らいで「釣り大会」を初めて企画して頂きその後毎年継続しているようです。

また、社会奉仕委員長の武藤茂会員のアイディアで「白色のロータリージャンパー」を制作してオータムフェスティバル等のイベントで着用するようになりました。

また、2015年の1月には新入会員として、佐藤能文現幹事・佐々木由美子会員に入会して頂き女性複数のクラブにカムバックになりました。

2月末にはアサヒビールの協賛で免許センター向かいの白石川右岸堤に桜の苗の植樹のイベントに参加し3年が経ちますので桜も根付いたと思います。

今まで経験したことで感じることは会長を引き受ける時は、ノミニーですので、約1年半（18か月）の期間がありますので、会長を勧められましたら、十分な時間が有りますので、是非快くお引き受け頂きたいと思ひます。これからも、楽しいロータリー活動をしていきたいと思ひます。

（最近、遭遇したこと）

- 1日の生活（ラジオ体操～40肩50肩）
- 最近の交通事故（自動ブレーキ・スタッドレス・駐車方法）
- ロードサービス（自動車保険に）
- ゴルフの集計（平成17年～）
- インフルエンザ（手洗い・人込み・加湿器・予防接種・疲れ）
- アグリ活動（夏野菜の準備）

会員スピーチ「貴方にとってロータリーとは」

岡 崎 隆 会 員



改めまして皆さまこんにちは、私も2年ぶりぐらいにここに立たせて頂いて、昨年度は幹事報告等々で皆さまに発表はさせて頂いておりましたが、改めて今スピーチされた吉田さんと村上則夫会長、藤江さんか確か同じ年度に入会しました2005年と記憶しております、入会したきっかけは父親がロータリーに入っていました、クモ膜下で倒れて、それから6、7年経った頃チャーターメンバーの八重樫國光さんから入らないかという事で入りましたが緊張していました、その当時武山雄二会員が会長でした、皆さん先輩ばかりですごく緊張していたことを覚えているのと、当初はSAAという事で、次第も何も無かったので自分なりにいろいろ作って頑張って、その後、魔の会報地獄と言いますか、ひたすら会報発行の為に週に1回は徹夜して例会の様子などを皆様にお伝えし

て、伝える楽しさとか、その奉仕の活動とか、用語で分からないことなどはいろいろ調べたりして、この様な大人になって人に対して奉仕をする事にぜんぜん無頓着で生きてきた自分にとっては本当にいい勉強になっています、10 数年間自分の中でもいろんなものがロータリーによって変わってきたと思います、私も芸は身を助けるではないですけども、サッカーが好きで小学生・中学生の子どもたちとサッカーをする中でいろんな子どもたちの恵まれた状況とそれではない状況を身近で見ているいろんな相談とかを受ける中でロータリーの村上則夫会長が立ち上げたのですけれども、ロータリーカップサッカー大会を子どもたちにやろうという事で、当時村上則夫会長は青少年奉仕委員長でした、その時にサッカー大会を立ち上げて今年度も盛大に 16 チーム参加で3月3日4日に開催されます、時期的に3月の大会というのは6年生が卒業して、5年生のメンバーが6年生に上がって、どのようにメンバーと1年間戦うのかという事で登竜門的な位置づけもあって大変意義深い大会になっているので本当に子どもたちの育成には必要な大会になっています、地元ではその様になりつつあります。私も仕事の傍ら、何の仕事しているのかといいますとタクシー会社をしております、最近娘が産休で休んでおりまして、介護タクシーの現場とかに出る事が多いのですけれども、やはり時代の流れを見ていくと、タクシー会社に遜社長は100億円を投資して移動の手段を考えて、利用者にとって移動する手段としてというのが良いのか、生き残っていくためには、いろいろ順応する様に脱皮していかないと難しいのかと常々考えております、去年父親を亡くした時に踏ん切りをつけて、子供にサッカーを教えていく中で、中学校出て高校を出て大学を出るとほぼ99パーセント県外に就職してしまいます、非常に寂しい思いをして、昨日も息子の所に遊びに来ていた子たちが東京に決まりました名古屋に決まりましたという事で、中々地元には残って頂けない、自分も確り足元を見据えた中で今後やはり採用力であったり育成力であったり定着の高い会社というものをやはり、議員という肩書もあるのでこの街に根づかせて行かないと、中々子供たちの未来に明るい事は無いなというふうに9年間勉強して来ました、その中でいろんな方と知り合うきっかけがありまして、去年も釣り大会にゲスト参加頂いたルックアップという東京の会社の安藤さんという社長さんなんかは12億円位のIT関係の会社をされていて、やはり大手に使われていてオリンピックの後今まで自分は大手の言いなりにしてきたのだけれど、岡崎君この様に知り合って仲良くなったのだから岡崎君の実情を見せてくれという事で私の所へ2週間位泊まって、議会の傍聴やら委員会の傍聴やら私の仕事の様子を見てくれて、じゃ一緒にやろうという事で、そちらの10数名の社長さん達といろんなことを今後の大河原町に対して活かせる事は無いか、何とか人口を増やして、企業がはりついて、いい街に出来たら俺らもその関係の中から良いヒントがあると思うから一緒に頑張ろうという事で、今頑張ってますね、私事なのですがですけども減災宮城株式会社という会社は既に登記が終わりまして、栄町に4月から看板を掲げる事になっております、吉田さんも関係しているのですけれども、これから車もぶつからないし、メンテナンスも要らなくなって世の中にメカニックという方の仕事、腕の振るう仕事が無くなっていく中で、一つ注目したのは消防用に電源というのは火事とかで電源が喪失した後に30分間稼働しないと中々人の命を守れないという事で、消防法ではかなり厳しく法律で縛られていたのですけれども、実際に消防を点検する業者さんが、その発電機に異常があったとしても中々メカニックでもないのに治せない状況で役所の方でも通達は出せない状況でありましたが、31年度からは役所はハンコを押さないよという事でかなり厳しくなるような事もあったので、その社長の集まりの中で発電機を作っている会社の社長さんがおりまして、だったらそのノウハウを全部持っているからその設備を点検して、今一般社団法人がいっぱい出来ているような政治家の名前を使ってこの仕事をお金儲けにしている人たちが大変多くて、その中でも誠実に安全安心とは何なのか、喜ばれる会社を作ろうかという事で、東京江東区の辰巳菱機という会社の社長さんが頑張っていて、そしてたまたま家の近くにやめる工場があったので紹介したら、そこをポンと二つ返事で買って、岡崎君そうやって雇用が難しいのであれば、その人材を何とか家の会社で使えるよという事で、登記とかも森先生には大変お世話になって2017年9月という事で仙台配送センターとあるのは大河原の事で、今渡した1枚の紙は今度HPに載せるデータが今朝届いたのですけれども、これも一番下の所に宮城県大河原と書いて、こちらの方で新たな雇用を生み出してくれるような事にもなりました。

私はその社長さん達にいの一番で言ったのが、皆さんもニュースで耳にしていると思いますが、私メインで

中学校と主に関わっているのですけれども、中学校から今部活動が無くなろうとしています、以前は休業日を1日取りなさいという事で、平日の1日を休むだけだったのですけれども、昨年度から土日の何方かを休業日にしなさい、何故先生方の働き改革は分かるのですけれども、子供たちの体力も宮城県は全国平均よりも低いし、大人になって自分の身を守ったり、消防団の活動をしたり、あらゆる意味で子供たちの体力というものは必要ではないのかなと思いますが、その様な事を蔑ろにして、ただ働き方改革で子供から部活動を取り上げるのはいかなものかなという事で、今月2回位文科省に行っているのですけれども、下の方たちは分かっているのですけれども、上で決める閣議決定で行われると、何も言われない社会が見えてですね、私は自分の所も辰巳菱機さんにも、子供が部活動する時間それを優先的に雇って部活動する時間を労働時間とみなすぐらいの仕事で、これから企業が子供たちのスポーツを支えていくという事も必要ではないのかなという事で、そこから始まってそれで進出して頂いているというのは今後もその様な事を理解できる会社を増やしていくことが、あらゆるスポーツの子どもたちに対して必要ですし、一昨日の部活動は最初の1時間だけして、後は地域の総合型のスポーツクラブに関して何処の中学校の生徒がスポーツクラブに所属しても、分け隔てなく中体連にも参加できるようになるという事も出てきておりますので、非常にそれを自治体に予算付けもしないでやれというのは、担当課にも言っておりますが到底無理な事で、実際に運動もせずにダラダラと過ごす時間が中学生の放課後になってしまうのが世の中にとってはマイナスですし良いことは無いと思います、長く部活動すれば上手くなれるかというところでもない、中身の濃いい練習をする中でも、私は子供たちにとってその様な大切な時間が奪われるのは、私の一番の思い出は部活動でしたし、大人になってからのいろいろな礼儀作法だったり、その様な事を一から習う先輩との関係などは部活動で教わってきたのですけれども、まあ国のする事だからといって指をくわえて見ている分けにもいかないので、その様な事を理解できる企業が大河原で根付いて頂きたい、そして皆さまともいい関係を持って頂いてこのロータリークラブの仲間の企業も発展して頂いて、特に自動車振興会もお世話になっている中で、職業訓練センターとか、企業のニーズに則した人材の育成も必要ですし、例えば吉田さんの会社でメカニックの方がサッカーとかの経験者で部活動の時間行ってきたいいよとなってきた、その方が年を取っていけば、その中学生が大人になった時に、ああこの会社に勤めたいなとかになって良いサイクルが出来ていく様々な事業所で実現していくのが、やはり行政の役割であったり、トップセールスだけでなく、私たちも本当に地元の為に思ってくれる人、本当に長野県出身で東京で一から運送屋を初めて、10億のIT関係の会社を築いた方でも、自分の田舎の親もいなくて、今から東京だけで無くて田舎の人と知り合うきっかけが出来たからよかったけれど、辰巳菱機さんには配送関係だけでなく、いずれは大河原支社あるいは宮城支社というかたちで大河原にもきちっと役員なりを置いてですねロータリーの方にも協力してくれるという事で大河原町とも新年度4月にも大河原とも災害支援を結ぶという事で町長にも2回ほどお会いして頂いています、ロータリーを通して私も地元が良くならないと自分も良くなれないし、子供たちの未来が無ければ自分たちも良いことが無い、それを肝に命じて、奉仕の精神で今後とも皆様に教えられながら頑張っていきたいと思っておりますし、私がちょっと考えなしに突っ走ってしまうところとか、父親が居たころは親父にいろんなことがあったのですけれども、たまたま親父が倒れてから以降、親父替わりと思って確り育んでもらったと思って頑張っていきたいと思っておりますし、今後とも仲良く皆さんとやって行きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。2分前ですけれどもとりとめのない話でしたがこの辺で終わらせて頂きます、今後とも宜しくお願い致します。